アスリートの視界を一新し、目元を彩る 革新的なアイウェア「OAKLEY KATO」

限界なく内なるポテンシャルを最大限に解き放つことを可能にするマスクのようなアイウェア

2021年5月6日、カリフォルニア州フットヒル・ランチ – Oakleyは本日、常識を破壊し続けてきた45年の歩みの中で生み出された「Oakley® Kato」を発表します。スポーツパフォーマンスの限界をさらに押し上げることを目指しデザインされたOakley Katoに反映された斬新なデザインは、アイウェアデザインを一新する技術的進歩によって叶えられたものです。この技術の進歩に加え、膨大な時間を研究と試験に注ぎ込んだ結果、世界最大のスポーツの舞台で今年アスリートの視界を一新し、目元を彩るこの個性的なアイウェアが誕生しました。

明確な目的を考慮して生み出されたOakley Katoのデザインには、顔の側面まで広範囲をカバーするラップアラウンド型の革新的なフレームのないレンズと従来のフレームの構造特性を模倣する技術が内蔵されています。結果、顔の輪郭に沿って絶妙にフィットするマスクのようなかけ心地のアイテムに仕上がっています。Oakleyの驚くほど鮮明な視界とクリアな視野を実現するレンズを合わせることで、本領を発揮する妨げとなる障害がなくなり、アスリートは自信を持って内に秘められた真のポテンシャルを解き放つことができます。

開発の過程で、パトリック・マホームズやマーク・カヴェンディッシュ、ナイジェル・シルベスターやジョセフ・ニューガーデンなど世界の舞台で活躍するプロアスリートに試作段階のモデルを使っていただき、耐久性とパフォーマンスを左右する特性のテストを実施。多数のテストを経て従来のアイウェアとは別次元のOakley Katoが誕生しました。アスリートから得た意見を反映した最終デザインには、調整可能なレイクシステムに加え、かつてないほど自然なカスタマイズされたフィット感を可能にする複数のノーズパッドが採用されています。丈夫でありながら軽いO-Matter™ステムが耐久性を提供し、ステムを覆う形状に成形されたUnobtainium®イヤソックスが滑りを防止し、一日中快適なかけ心地を実現します。この新たな次元のイノベーションには、型から光学軸を調整する機械、レンズ接着剤まで、製造工程の徹底的な見直しが求められました。かつてない、これほどまでに美しいアイウェアを生み出すためには、従来のアプローチを排除する必要がありました。Oakley Katolには、細部まではっきり見えるように色とコントラストを改善するPrizm™レンズが採用されています。

世界中のOakleyファンの高まる期待に応え、新製品を最高の形でお披露目するため、Oakleyは大勢が参加できる唯一無二の拡張現実体験をご用意しました。新製品の発表に先立ち、ジュジュ・スミスシュスター、ミカエラ・シフリン、マーク・カヴェンディッシュ、ロヒット・シャルマ、「スカンプ」(セス・アブナー)、バレンティーノ・ロッシ、パトリック・マホームズなど世界中のTeam Oakleyのアスリートの元に「一刻を争う」指示と共に謎のパッケージが届けられました。パッケージを開封すると、この世のものとは思えない物体がアスリートの前に現れ、AR対応の体験へとアスリートを誘導します。徐々に期待は高まり、宇宙船の入口のような扉が開き、期待が最高潮に達した瞬間、革新的なアイウェアがその姿を現します。アスリートの興味をかき立て、大きな自信を持って限界に挑む意欲を掻き立てるため、物理的テクノロジー、デジタルテクノロジー、ソーシャルテクノロジーをこのイマーシブなハイブリッド体験に融合させました。

また、消費者の皆様に製品、そして注目のバーチャルお披露目を直接ご覧いただくための企画も展開しました。ジュジュ・スミスシュスターにはOakleyのインスタグラムアカウントを「乗っ取って」いただき、自らの視点で箱を開封する体験を発信していただきました。さらにジュジュには自らのアカウントでもAR体験と製品に対する反応をライブ配信していただきました。

Oakleyのグローバルブランドディレクター、カイオ・アマート(Caio Amato)は次のようにコメントしています。「くる日もくる日も、人間の可能性に火を付けるという目標で頭が一杯の状態で朝を迎えていました。これまでのブランドの歴史の中で、Oakleyは常に新たな想像を超える商品を追い求め、実際に多くのアイデアを形にしてきました。そして新たにOakleyがアイデアを形にしたOakley Katoには、これまでの定義を書き換えるデザイン、すなわちスポーツ業界向けのアイウェアの新時代を切り拓くためのデザインが採用されています。今日はただ新製品を発表する記念日ではありません。今日という日は、すべての方にとって「不可能なことはない」ということ、「スーパーヒーローは漫画の中だけではなく、現実にも存在する」ということ、そして「これまで以上により良い自分を目指すことは不可能ではない」ということをすべての方に改めて実感していただける記念すべき日となります」

Oakleyは、1984年に発表した「Eyeshade」(アイシェード)から、2000年シドニーで発表したアバンギャルドな「Over The Top」(オーバーザトップ)、2015年に発表した「Jawbreaker」(ジョーブレーカー)まで、「破壊のデザイン」の伝統を築いています。破壊のデザインの次の一歩となるOakley Katoは、アイウェアデザインの革命を実現するため、フォルム、フィット感、機能の限界をさらに押し上げるアイテムとなります。

Oakley Katoの詳細は、ブランド公式サイトにアクセスしてご確認ください: Oakley.com.

#

Oakley, Incについて

1975年に設立され、南カリフォルニア州に本社を置くOakleyは、世界有数の業界をリードする製品デザインとプロのスポーツ製品を誇るブランドです。900件を上回る特許を取得しているOakleyは、偉大な人々に刺激を与える製品や体験を生み出すためデザインやイノベーションに夢中になっているクリエイター、発明家、夢想家、研究者の文化です。この理念により、市場においてOakleyは、可能な限り高いレベルで競技を行うため、世界中のトップアスリートが信頼する製品を展開する、象徴的かつ独特なブランドのひとつとして位置づけられています。Oakleyは、自社のHigh Definition Optics®で有名です。耐衝撃性と紫外線保護に加え、圧倒的にクリアかつ狂いのないビジョンを提供するHigh Definition Optics®は、Oakleyのサングラス、矯正用アイウェア、プレミアムゴーグルすべてに採用されています。Oakleyは、世界をリードするスポーツアイウェアブランドのひとつとしてのポジションを、アパレルやアクセサリへとさらに拡大しています。Oakleyは、スポーツのプロだけでなく、積極的にスポーツを行う消費者や、スポーツをライフスタイルに取り入れている消費者を魅了するメンズとレディース製品を展開しています。Oakleyは、ルックスオティカ・グループの子会社です。詳細は、www.oakley.comでご覧いただけます。

Oakley®およびPrizm™は、Oakley, Inc.の商標です。 © 2020 Oakley, Inc. All rights reserved.